

平成 28 年度事業計画の件

基本方針

照明学会の将来方向を描いたグランドデザインのもと、工業会・他学会との連携を強化して、照明ハード技術と照明ソフト技術の複合的価値を最大限に引き出して、会員が積極的に集える場を提供していく。

これまでの 100 年を振り返るとともに、創立 100 周年記念行事を進める中で更なる 100 年を見据え、中期ビジョン策定に合わせた最初の一步を踏み出す。

上記を踏まえ、以下の重点課題に取り組んでいく。

1. 照明に関する多様なネットワークのハブとしてのプレゼンスの確立

- (1) 非照明分野を含む広範な展望をもった照明学の展開と工業会との連携

2. 照明に関する学術・技術の融合的発展と国際化の推進

- (1) 研究者と技術者に魅力ある分科会活動の推進
- (2) 国際交流活動の推進、およびタイムリーなシンポジウム等の開催

3. 照明を担う多様な人材の創出、育成とその支援

- (1) 国内外の研究者交流活動による研究支援と若手研究者の育成
- (2) 全国大会・支部大会等での成果発表の促進と、議論の場作り
- (3) 全国大会を中心とした事業の活性化

4. 照明の標準化・規格化の積極的推進

- (1) 照明に関する標準化の進捗報告

5. 照明に関する学術的知見に基づく社会から信頼される情報発信と啓発活動の推進

- (1) 学会誌による会員ニーズに合った情報提供
- (2) Web ページ・メールマガジン等による学会内・外への広報活動の充実

6. 会員にとって魅力ある場の提供と学会の運営基盤の強化

- (1) 通信教育などによる収入の維持と支出削減の強化
- (2) 分科会活動・支部活動の活性化と見直し
- (3) 100 周年記念事業およびそれに関連した学会プレゼンスの強化
- (4) IT 会議の促進による経費削減と相互コミュニケーション環境の改善

1. 機関誌(会誌、論文誌等)の発行事業(定款第4条1号)

1-1 編集運営企画委員会		委員会開催予定数: 4回
委員長名: 渡邊 薫 幹事名: 岩田 三千子		
事業計画	1. 編集運営企画委員会傘下の各委員会間の情報交換を進め、活性化を図る。 2. 今後の和文論文・英語論文のあり方や学会誌の方向性について方針を打ち出す。 3. 分科会との連携を強め、分科会からの情報発信を支援する。 4. 国内・外国雑誌名略号一覧表の短縮表記について引き続き検討する。	

照明学会誌発行予定

巻	号	発行年月日	発行部数	備考	巻	号	発行年月日	発行部数	備考
100	4	2016.4.1	6200		100	10	2016.10.1	6200	論文号
100	5	2016.5.1	6200		100	11	2016.11.1	6200	
100	6	2016.6.1	6200	論文号	100	12	2016.12.1	6200	
100	7	2016.7.1	6200		101	1	2017.1.1	6200	
100	8	2016.8.1	6200	照明年報号	101	2	2017.2.1	6200	論文号
100	9	2016.9.1	6200		101	3	2017.3.1	6200	

1-1-1 学会誌編集委員会		委員会開催予定数: 12回
委員長名: 渡邊 薫 幹事名: 岩田 三千子、京藤 伸弘、中村 芳樹、望月 悦子、森本 一成		
事業計画	1. 会員サービスとしての学会誌の充実・照明学会のコンセンサスを高めるための情報発信を目標として、学会誌の企画・編集・発行を行う。 2. 電子化も含めた将来的な学会誌のあり方・方向性に関する議論を開始する。 3. 必要に応じ分科会より委員を追加し、体制の強化を図る。 4. 100周年特集号の企画を推進する。	

1-1-2 論文委員会		委員会開催予定数: 6回
委員長名: 中村 芳樹 幹事名: 薮 洋司、高橋 宏、松島 公嗣、山田 哲司		
事業計画	1. 論文号に関する企画と編集を行う。 2. 投稿論文の査読を行う。 3. 査読プロセスのさらなる迅速化について検討する。	

1-1-3 文献情報委員会		委員会開催予定数: 12回
委員長名: 望月 悦子 副委員長: 森本 一成 幹事名: 内田 暁、山田 哲司、北村 慎一、野村 元哉		
事業計画	1. 関連学協会の雑誌、論文について、文献ガイドを作成し、学会誌に掲載する。 2. 英語雑誌、国際学会プロシーディングスから学会員に紹介すべき論文を抽出し、文献紹介原稿を学会誌に掲載する。 3. 国際会議への日本人参加者に対し、発表論文の文献紹介を依頼し、文献紹介原稿を学会誌に掲載する。 4. 文献紹介として取り扱う雑誌を検討する。	

1-1-4 施設情報委員会		委員会開催予定数: 11回
委員長名: 京藤 伸弘 幹事名: 大竹 不二男、佐藤 敬一、藤田 淳一		
事業計画	1. 照明のデータシート、ライティングフォトグラフ、照明デザイン、施設報告、照明ニュース、新製品紹介などの原稿を収集し閲読する。 2. 照明のデータシート、ライティングフォトグラフ、照明デザイン、施設報告作成要領を必要に応じて更新する。 3. 照明普及賞受賞施設事例発表会へ協力する。	

1-1-5 照明年報委員会		委員会開催予定数: 3回
委員長名: 岩田 三千子		

幹事名: 内田 暁、渡邊 薫(平成 28 年 11 月より)、佐藤 敬一
事業計画
1. 平成 27 年照明年報号の編集、校正、発行と幹事会を 2 回開催する。
2. 平成 28 年照明年報号の内容構成の検討、各章主査及び執筆者を選定する。
3. 照明年報執筆要領等を検討する。

1-1-6 英文誌委員会	委員会開催予定数: 12 回
委員長名: 神野 雅文 副委員長: 入倉 隆	
幹事名: 團 雅史、原 和彦、門馬 英一郎、吉澤 望	
事業計画	
1. 英文誌に関する企画の立案、審議、編集、刊行。J-STAGE3 を使用しながら、寄稿論文の査読と翻訳を行う。	
2. 国際会議などにおける研究成果調査と投稿勧誘。英文誌の発展、海外普及活動、海外からの投稿促進について検討する。国際活動委員会と協力して海外への広報、宣伝活動を行う。	
3. 英文誌表紙デザインの変更と英文誌タイトルを(Journal of Science and Technology in Lighting)に変更をするため準備を進める。	
4. Web 会議を推進し、委員会旅費の縮減を図る。	

2. 照明に関する研究・調査・助成事業(定款第4条2号)

特別研究委員会

2-1 卓越研究 DB 照明委員会	委員会開催予定数: 4 回 活動期間: H26.4-H29.3
委員長名: 神谷 明宏	
幹事名: 大谷 勝也	
事業計画	
1. 卓越研究公開事業(日本学術振興会)への参画を継続し、卓越研究データベース(「発見と発明のデジタル博物館」 http://dbnst.nii.ac.jp/) のデータの拡充を図る。	
2. 新規受賞(日本照明賞、照明デザイン賞優秀賞、照明技術開発賞)コンテンツのデータベース化。	
3. 本委員会のあるべき姿についての検討、英文化の検討(継続事項)	

2-2 ヒューマンファクターを考慮した照明制御に関する特別研究委員会	委員会開催予定数: 4 回 活動期間: H26.6-H29.3
委員長名: 中村 芳樹	
幹事名: 小谷 朋子、西村 唯史	
事業計画	
1. ヒューマンファクターに関する既往研究および照明制御システム事例整理	
2. 照明制御に関する指標と評価方法の検討	
3. 委員会報告書を完成	

全国大会関連委員会

2-3 全国大会委員会	委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 古莊 雅生 副委員長: 篠田 之孝	
幹事名: 中川 尚人、中川 芳樹	
事業計画	
1. 平成 27 年度大会に向けて、プログラム編成等を行う。	
2. 平成 28 年度大会(100周年記念大会)の準備を行う。	

2-3-1 全国大会実行委員会	委員会開催予定数: 7回
委員長名: 篠田 之孝 副委員長: 小野 隆、木村 靖	
幹事名: 伊藤 大輔、内野 勝友、小平 恭宏、小山 憲太郎、門馬 英一郎	
事業計画	
1. 第 49 回(平成 28 年度)照明学会全国大会開催に向け以下の項目を検討し、平成 28 年 8 月 31 日～9 月 1 日に「日本大学」で実施する。 ・大会会場、学会誌特集号、論文集 ・プログラム、広報について実施運営を行う。	

2-3-2 ヤングウェブフォーラム実行委員会	委員会開催予定数: 1 回
委員長名: 伊藤 大輔	
幹事名: 山口 秀樹	
事業計画	
1. 第 14 回ヤングウェブフォーラムを開催する。	

2. 第14回ヤングウェブフォーラムの開催報告を学会誌に投稿する。
若手研究者の積極的な論文投稿を促すために、全国大会との同時開催を含め、ヤングウェブの開催時期、開催場所ならびに講演募集方法について検討し、ヤングウェブフォーラムの活性化を図る。
3. 第14回ヤングウェブフォーラムの予算配分を検討する。

2-4 分科会運営委員会

委員会開催予定数： 4 回

委員長名： 古庄 雅生 副委員長： 篠田 之孝
幹事名： 別所 誠

- 事業計画
1. 分科会運営委員会は、学術研究調査・照明普及活動の企画運営を担う立場から、引き続き機動的な分科会の運営管理により、各分科会と運営委員会との円滑な情報伝達を図る。
 2. 全国大会での分科会シンポジウム・ミーティング、公開研究会、研究調査委員会等、分科会相互の連携を含めて、会員の活動意欲に応える活動を展開し、所属員数の増加を図る。
 3. 創立100周年記念事業として分科会主催の記念シンポジウムを実施し、活発な国際活動との連携に基づく会員への啓発及び情報発信を行う。
 4. 照明学会の中期ビジョンやグランドデザインを踏まえながら、各分科会の懸案事項を解消すべく、分科会組織の充実を検討する。

2-4-1 光源・照明システム分科会

委員会開催予定数： 3 回

幹事長名： 山形 幸彦 副幹事長名： 神野 雅文
幹事名： 明石 治朗、菅野 俊也、三栖 貴行、寺本 圭一、高尾 義史、池田善久

- 事業計画
1. 幹事会の開催（メール会議を含め年3回程度）をする。
 2. H29年度全国大会での分科会ミーティングを開催をする。
 3. 公開研究会（光源物性・電子通信学会との併催研究会）の開催をする。

2-4-2 固体光源分科会

委員会開催予定数： 3 回

幹事長名： 原 和彦 副幹事長名： 小池 輝夫
幹事名： 佐野 武志、清水 貴央、別所 誠、向 健二

- 事業計画
1. 全国大会において100周年記念シンポジウムを実施、および分科会シンポジウムを主催する（2016年9月）。
 2. 公開研究会を主催する（2016年12月）。
 3. 発光型/非発光型ディスプレイ合同研究会を共催し、運営を支援する（2017年1月）。
 4. SID '15報告会の共催を含む、SID、IDW等の国際会議を支援する。

2-4-3 視覚・色・光環境分科会

幹事会開催予定数： 3 回

分科会 MTG： 1 回

幹事長名： 中村芳樹 副幹事長名： 戸田直宏、鈴木敬明

幹事名： 明石行生、秋月有紀、石田泰一郎、上谷芳昭、岩田利枝、岩田三千子、大井尚之、岡嶋克典、木村能子、江湖俊介、小谷朋子、桜井将人、鈴木広隆、高橋良香、萩原亨、溝上陽子、望月悦子

- 事業計画
1. 全国大会会期中に分科会ミーティングを開催し、27年度事業報告、28年度事業計画、そのほかについて審議する。
 2. 全国大会において、分科会主催のシンポジウムを開催する（仮題「視覚・色・光環境研究の100年史」）。
 3. 学会誌に、分科会の特集企画「視覚・色・光環境研究の100年史」を掲載する。

(A) 美術館・博物館の次世代照明基準に関する研究調査委員会

委員会開催数： 11 回

活動期間：H27.4-H29.3

委員長名： 佐野 千絵
幹事名： 吉澤 望

- 事業計画
1. 次世代の美術館・博物館照明基準作成に向けた指針作成を行う。
 2. 美術館・博物館におけるLED照明利用の実態調査を実施する。
 3. 2016年6月16日に学芸員向けの照明に関する講習会を開催する。
 4. 2017年2月20日に次世代の美術館・博物館照明に関するシンポジウムを開催する。

(B) 照明シミュレーションのためのプラットフォーム整備に関する 研究調査委員会		委員会開催予定数: 2 回 活動期間: H28.6-H30.5
委員長名: 鈴木 広隆 幹事名: 鈴木 直行		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 東京において委員会を開催し、ies データのフォーマットとその利用方法、シミュレーションにおける光の指向性の取り扱い、反射特性データの整備状況について委員会メンバーの理解を深める。 2. 大阪において委員会を開催し、配光の測定方法や反射特性の測定方法について委員会メンバーの理解を深める。 	

(C) 『視環境評価のための画像測光に関する学会指針』作成に向けた 研究調査委員会		委員会開催数: 4 回 活動期間: 28.4-H30.3
委員長名: 岩田 利枝 幹事名: 山田 哲司、原 直也、望月 悦子		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中心視での視環境評価のための画像測光に関する学会指針作成に向けた方向性を探る。 2. 画像測定システムの確立、照明器具の輝度測定方法の整備、視環境評価の目的に応じた測光システムの性能要件の明確化 	

2-4-4 光放射応用分科会		委員会開催予定数: 1 回
幹事長名: 岡本 保 副幹事長名: 石堂 能成、植竹 雅彦 幹事名: 長谷川 有貴、高柳 正夫、須藤 総一、伊藤 秀和、橋本 篤		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 分科会の活性化と活動計画について審議する。 2. 新設する「生産活動への赤外等光放射応用 研究調査委員会」において、環境因子としての紫外・可視・赤外の各放射特性が生物に及ぼす影響、および各光放射を応用した生物の表現型計測などについて、他分科会と連携しながら調査及び研究の促進を図る。 3. 当分科会主催及び他の分科会、さらには「日本赤外線学会」、「映像情報メディア学会」等との共催・協賛による研究集会(公開研究会、ワークショップ、シンポジウムなどを含む)を企画して開催する。 	

(A) 生産活動への赤外等光放射応用研究調査委員会		委員会開催予定数:3 回 活動期間: H28.4-H30.3
委員長名: 高柳 正夫 幹事名: 大倉 力、橋本 篤		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生産業での光放射応用に関する文献等調査 2. 生産業での光放射応用に関する講師を招いて勉強会 3. 生産業での光放射応用に関する見学会・現地調査 	

2-4-5 計測・標準分科会		委員会開催予定数: 3 回
幹事長名: 竹下 秀 副幹事長名: 薮 洋司 幹事名: 岩永 敏秀、内田 達清、大嶋 浩正、大久保 和明		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 幹事会を開催(メール会議を含め年3回程度)する。 2. H28 年度全国大会にて分科会ミーティングを開催する。 3. 視覚・色・光環境分科会とイメージング輝度計に関するセミナーを企画する。 4. 学会誌 2017 年 3 月号を本分科会学会創立 100 周年特集号として企画する。 	

2-4-6 照明デザイン分科会		幹事会開催予定数: 4 回
幹事長名: 面出 薫 副幹事長名: 岩井 達弥、吉澤 望 幹事名: 植野 糾、木下 史青、澤田 隆一、水馬 弘策、近田 玲子、富田 泰行、 原田 武敏、松下 美紀		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当分科会正副所属会員によるミーティングを開催し、今後の活動計画等について意見交換を行う。 2. 照明デザイン賞の運営・審査等をバックアップしていくと共に、照明デザイン賞をテーマとしたシンポジウムを秋に開催する。 	

3. 見学会 WG を中心として、照明デザインの見学会開催を検討する。
4. 照明学会学会誌 100 周年記念特集号(9月号予定)の企画・執筆を進める。

(A) あかり文化研究調査委員会

委員会開催予定数： 6 回
活動期間： H28. 4-H31. 3

委員長名： 染谷 彰 副委員長： 大谷 義彦 落合 勉
幹事名： 藤原 工、冬野 朋子、前島 正裕、河村 要

- 事業計画
1. 「日本古燈器大観」の読み込み
 2. 「日本古燈器大観」に出てくる文献の調査、絵画資料に出てくるあかりの調査、あかり資料の調査
 3. 日本のあかりと生活空間の関係を調査するために「あかり」を測るシンポジウムの開催を計画する

2-4-7 環境・エネルギー分科会

委員会開催予定数： 3 回

幹事長名： 三木 保弘 副幹事長： 滝澤 総
幹事名： 高松 裕史、千代 和夫

- 事業計画
1. 幹事会の開催(メール会議を含め、年 3 回程度を予定)をする。
 2. H28 年度全国大会での分科会シンポジウムを開催する。
 3. 照明環境・エネルギーの現状を踏まえた調査研究委員会を検討する。

(A) 節電のための照明にかかわる電力のデータ化技術研究調査委員会 (延長)

委員会開催予定数： 3 回

幹事長名： 三木 保弘
幹事名： 吉澤 望

- 事業計画
1. 今後の省エネルギー基準等における照明の省エネルギー性能評価の動向を踏まえ、照明エネルギーのデータ化技術及び解析・評価技術の研究開発の方向性をとりまとめる。
 2. 照明設備とエネルギーのデータだけでなく、光環境のデータ化についても対象として整理を行う。

3. 照明に関する教育・普及・表彰事業(定款第4条3号)

3-1 照明普及分科会

委員会開催予定数： 4 回

幹事長名： 伊東 裕彦(予定) 副幹事長名： 山本 正人
幹事名： 是成 健司、天満 孝昌、松島 公嗣、岡本 孝人

- 事業計画
1. 関係4団体と協調して、「あかりの日」行事活動を実施する。
 2. 刊行物を編集・発行する。
・定期刊行物：あたらしい照明 155 号「平成 27 年照明普及賞号」 H28.6 予定
・特別刊行物：「住まいの照明省エネ BOOK」改訂版(あかりの日リーフレット) H28.7 予定
 3. 平成 27 年照明普及賞を表彰及び平成 28 年同賞を審査・決定する。
 4. 平成 27 年照明普及賞受賞施設について事例発表会を照明関連イベントで実施する。
 5. 照明関連イベントに参加して普及出版物 PR と販売を行う。(上記発表会とも協調)

3-1-1 運営委員会

委員会開催予定数： 4 回

委員長名： 天満 孝昌

- 事業計画
1. 平成 27 年完成の優秀照明施設を照明普及賞として表彰する。
 2. 平成 27 年照明普及賞受賞施設について事例発表会を照明関連イベントで実施する。

3-1-2 企画推進委員会

委員会開催予定数： 4 回

委員長名： 是成 健司
幹事名： 岡本 孝人、松島 公嗣

- 事業計画
1. 運営委員会と合同開催し、あかりの日行事活動、あかりの日リーフレット(住まいの照明省エネ Book)、定期刊行物の発行(新しい照明)、普及分科会発行書籍の PR 等について企画・活動計画を纏め実施する。
 2. 照明学会のプレゼンス向上に寄与する仕組み作り・貢献する活動の一環として照明業界のビッグイベントでの照明普及賞受賞施設事例発表会開催実現に向けて関連団体に運営委

員会と共に働き掛け・調整を継続して行う。

(A) あたらしい照明専門部会

委員会開催予定数: 4回

委員長名: 加藤 聡

幹事名: 松島 公嗣、有松 孝之

事業計画 1. 平成27年照明普及賞受賞施設について第155号として編集、発行を行う。

(B) あかりの日リーフレット専門部会

委員会開催予定数: 4回

委員長名: 是成 健司

幹事名: 山本 正人、山本 望

事業計画 1. 日本照明工業会あかりの日委員会と連携して「住まいの照明省エネBook」を編集する。
2. 夏期の節電PRに活用すべく前倒しで3月から企画・編集作業を行い、最新の照明技術についても調査し内容を盛り込み盛り込み作成・配布を予定する。

3-1-3 照明普及賞審査委員会

委員会開催予定数: 1回

委員長名: 大谷 義彦

事業計画 1. 平成28年完成の優秀照明施設を照明普及賞として審査、決定する。

3-2 照明教育委員会

委員会開催予定数: 4回

委員長名: 岡沼 信一(予定)

業務執行理事: 岡沼 信一

幹事名: 大山 敬

事業計画 1. 第36期基礎講座を推進する。
平成28年7月スクーリング 予定受講者 1,600名
第37期基礎講座を募集し、開講する。
平成28年8月～29年7月 受講者目標 1,800名以上
2. 第32期専門講座を開講する。平成28年10月～29年3月 受講目標 300名以上
3. 更新講座を開講する。平成28年9月～11月 受講目標 600名以上

3-2-1 教育・指導委員会

委員会開催予定数: 6回

委員長名: 村上 克介 副委員長: 齋藤 直樹

幹事名: 内田 暁

事業計画 1. 基礎講座演習問題5回分・専門講座演習問題4回分の演習問題を選定する。
2. 演習問題の正解と解説を作成する。
3. 各講座のレポート約2,500名分の採点を、53名の教育専門員と共に担当する。

3-2-2 運営・スクーリング委員会

委員会開催予定数: 1回

委員長名: 岡沼 信一(予定) 副委員長: 大山 敬

幹事名: 是成 健司

事業計画 1. 基礎講座の最終スクーリングを7月に全国9ヶ所で開催する。スクーリングは支部主催で実施するため6月の社員総会時に併せて委員会を開催し、各支部の担当者とスクーリングの実施計画を確認する。

3-3 照明プロフェッショナル資格審査委員会

委員会開催予定数: 1回

委員長名: 篠田 之孝

幹事名: 高橋 宏

事業計画 1. 照明プロフェッショナル認定希望者を公募して認定審査を行う。
2. 照明プロフェッショナルへの支援策を拡充する。
3. CPD協議会への加盟を検討する。

3-4 表彰・助成運営企画委員会

委員会開催予定数: 2回

委員長名: 丸山 辰雄(予定)

幹事名: 岡沼 信一(予定)

事業計画 1. 表彰・助成制度間の整合性を調整するとともに、各表彰・助成について前年度までの審査結果および運営・審査における課題等を確認し、必要な制度の見直しを検討して、規程類の改

訂を理事会に発議する。

- 平成28年度各表彰の実施要領・応募要領等を作成し、候補を募集する。
- 平成28年度各表彰の審査委員会構成を理事会に提案し、審査委員会を設置する。

3-4-1 研究・教育助成委員会

委員会開催予定数： 2回

委員長名：金谷 末子(予定)

幹事名：望月 悦子(予定)、篠田 之孝(予定)、伊藤 大輔(予定)

- 事業計画
- 第26回(平成29年度)研究・教育助成の基本方針案、及び課題選考委員会委員案を作成し9月度理事会に提案する。
 - 全国大会において研究・教育助成成果発表を行う。
 - 平成27年度(平成28年3月31日まで)で終了した研究・教育助成課題の研究報告書・収支報告書について評価を行い、評価結果を11月度理事会へ報告する。
 - 助成課題決定スケジュール、助成課題応募要領を作成し、課題を募集する。
 - 課題選考委員会から報告された助成対象課題を3月度理事会へ推薦する。

(A) 研究・教育助成課題選考委員会

委員会開催予定数： 1回

委員長名：大谷 義彦(予定)

幹事名：篠田 之孝(予定)

- 事業計画
- 選考委員会内規に従い、応募のあった研究・教育助成課題から助成対象課題を選定して研究・教育助成委員会に報告する。

3-4-2 照明学会賞審査委員会

委員会開催予定数： 2回

委員長名：金谷 末子(予定)

幹事名：別所 誠(予定)

- 事業計画
- 照明学会賞推薦候補者の資格及び業績審査を行う。
 - 照明学会賞規程の改訂を検討する。

3-4-3 照明学会論文賞・研究奨励賞審査委員会

委員会開催予定数： 1回

委員長名：関根 征士(予定)

幹事名：渡邊 薫(予定)

- 事業計画
- 平成29年度照明学会論文賞及び研究奨励賞を、対象論文等の審査に基づいて選出する(論文賞：2件以内、研究奨励賞：5名以内)。

3-4-4 日本照明賞審査委員会

委員会開催予定数： 1回

委員長名：大谷 義彦(予定)

幹事名：八田 章光(予定)

- 事業計画
- 第35回(平成28年)日本照明賞候補について、予備選考委員会を通過した業績を審査し、推薦する。

(A) 日本照明賞予備選考委員会

委員会開催予定数： 2回

委員長名：岩田 利枝(予定)

幹事名：八田 章光(予定)

- 事業計画
- 推薦された第35回(平成28年)日本照明賞候補について、推薦書の様式、業績の内容、業績の期間を確認する。
 - 審査対象として適合と確認した日本照明賞候補について、推薦書、説明用追加資料による審査ならびに現地審査により予備選考を行う。
 - 選考された日本照明賞候補2件以内について、予備選考審査報告書を付し、日本照明賞審査委員会に提出する。

3-4-5 照明技術開発賞審査委員会

委員会開催予定数： 2回

委員長名：植月 唯夫(予定)

幹事名：田中 武(予定)

- 事業計画
- 第15回照明技術開発賞候補を選考及び審査し、推薦する。

3-4-6 照明デザイン賞審査委員会	委員会開催予定数: 2 回
委員長名: 面出 薫(予定) 幹事名: 田中 武(予定)	
事業計画 1. 照明デザイン賞 2017 候補を選考及び審査し、推薦する。	

4. 照明に関する出版・編集・広報事業(定款第4条4号)

4-1 広報委員会	委員会開催予定数: 6 回
委員長名: 吉田 貢 幹事名: 本多 敦	
事業計画 1. 100周年事業の広報活動を計画し実施する。 2. 広報活動年間スケジュールとイベント計画・報告書の活用による広報活動の強化を図る。 3. インターネット(学会 Web ページ、日経テクノロジーオンラインなど)を有効に活用し、社会(学会外)への照明学会の広報活動を充実させる。 4. 会員サービスの向上、照明コンサルタント定着のため学会誌、学会ウェブページとメールマガジンの充実、機能向上の検討を継続実施する。	

4-2 出版委員会	委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 渡邊 薫 副委員長名: 大谷 義彦	
事業計画 1. 新規出版物として平成27年度終了の研究調査委員会などについて、技術指針、技術基準、技術規格や委員会報告書としての出版の是非を検討する。 2. 出版物販売戦略を立案し、今後の出版物の発行方針、価格設定・利益について考え方を取りまとめる。(出版委員会体制、外部販売、関連する各種協会へのアプローチなども含める) 3. 「新・照明教室」の改訂作業に着手する。「照明コンサルタント Q&A 改訂委員会」をサポートし、年度内の発行を目指す。なお、「光源」の LED 照明小冊子も合わせて改訂する。次年度の改訂対象「新・照明教室」を選定し、改訂委員会の企画を行う。 4. 過去の委員会報告書の電子化(PDF 化)を行うと共に、無料公開について情報システム管理委員会とも共同して検討を進める。	

(A) 照明コンサルタント Q&A 改訂委員会	委員会開催予定数: 10 回 活動期間: H28. 4-H29. 3
委員長名: 大竹 不二男 幹事名: 小田切 哲志、松島 公嗣、福木 陽介	
事業計画 1. 照明教室「照明コンサルティング Q&A」の改訂版を制作する。 2. 質問について集め、回答編を作成し、編集、出版、販売を行う。 3. 照明教室 光源の「LED 照明」について改訂版を制作する。	

4-3 情報システム管理委員会	委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 明星 稔(予定) 幹事名: 飯田 武伸、内田 暁、門馬 英一郎	
事業計画 1. 会員サービスの充実・向上につながる情報管理 2. 通信教育を中心としたマルチ決裁システムの運用開始と展開 3. 英文 HP の充実・検討	

4-3-1 Web ページ委員会	委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 門馬 英一郎 幹事名: 住吉 力	
事業計画 1. 通常業務として、手続き規則に従って毎週金曜日に Web ページ更新する。但し、緊急と認められたときは対応して公開する。 2. Web ページの各サイトのアクセス数を適宜チェックして、情報システム管理委員会に報告する。 3. 学会員向けの Web を介したサービスについて検討する。 4. 英文ページの充実について検討する。	

5. 照明に関する標準・規格事業(定款第4条 5号)

5-1 学会技術基準及び照明関連 JIS の企画委員会	委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 明石 行生(予定) 幹事名: 須藤 聡一	
事業計画	<ol style="list-style-type: none">1. 学会技術規格及び学会技術指針について審議し、照明関連 JIS の制定または改正の要否、及び JIS 原案作成調査委員会の設置を審議する。2. オフィス照明設計技術指針改訂委員会の報告内容について技術指針に相応しいかどうか検討する。3. JIS への応募、JIS 化のための委員会に関する規定を整備する。

5-1-1 照明用語委員会	委員会開催予定数: 1 回
委員長名: 河本 康太郎 幹事名: 入倉 隆	
事業計画	<ol style="list-style-type: none">1. 前年度に構成員に依頼した照明専門用語改訂作業シートについて、未提出構成員に督促を継続する。2. 平成 27 年度末時点での提出済分の意見については、整理の上取りまとめる。3. 前項の整理とりまとめの結果を構成員全員の確認を経て、「照明専門用語集」の改訂原案を作成する。

5-1-2 屋外環境における LED 照明器具のグレアに特化した照明指針作成委員会	委員会開催数: 4 回 活動期間: H28. 4-H29. 3
委員長名: 岩田 三千子 幹事名: 江湖 俊介	
事業計画	<ol style="list-style-type: none">1. 屋外歩行者空間における不快グレア評価の課題を整理する。2. CIE 規格・欧州規格など、関連する国際・海外規格を調査する。3. 学会技術指針を策定する。

5-1-3 住宅照明設計技術指針改訂委員会	委員会開催数: 4 回 活動期間: H28. 4-H29. 3
委員長名: 中村 芳樹 幹事名: 向 健二	
事業計画	<ol style="list-style-type: none">1. 現行の住宅照明設計技術指針の課題を整理する。2. JIS、CIE 規格・欧州規格など、関連する国内、国際・海外規格を調査する。3. 現行指針の課題を解決し、関連規格との整合も考慮した新しい技術指針案を作成し、理事会に提出する。

5-1-4 学会技術指針 JIEG006:1986 輝度計改訂委員会	委員会開催数: 4 回 活動期間: H28. 4-H30. 3
委員長名: 竹下 秀 幹事名: 岩永 敏秀	
事業計画	<ol style="list-style-type: none">1. 現行技術指針と ISO 規格との比較表を作成し、改訂方針を決める。(半年程度)2. 技術指針原案作成(半年程度)3. 技術指針案審議(半年から 10 カ月程度)4. 技術指針案決定。上部委員会に送付。学会技術指針更新版発行。

5-1-5 照明基準関連 JIS 改正のための検討委員会	委員会開催数: 4 回 活動期間: H28. 4-H29. 3
委員長名: 原 直也 幹事名: 向 健二	
事業計画	<ol style="list-style-type: none">1. 照明基準関連 JIS と関連する国際規格との関係の整理2. 国際規格の中での国内規格の在り方の検討3. 照明基準関連 JIS の枠組みの構成及び個別規格の位置づけ

5-1-6 「JIEC-004:非常時用照明の基準」作成委員会		委員会開催予定数:5回 活動期間:H28.4-H29.3
委員長名: 入倉 隆 幹事名: 山田 憲幸、渡邊 博明		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 非常時、災害時の「安全・安心して活動できるあかり」及び「ユニバーサルデザインを意識した避難誘導のあかり」を提案するため以下の事項を検討する。 2. 近年の災害、震災や火災への対応 3. 改正された消防法や建築基準法への適合 4. 改正された IEC や JISC8105-2-22 などへの整合 5. LED 照明を前提とした安全・安心のあかりソフトの提案 	

6. 関連団体との協力及び連携事業(定款第4条 6号)

6-1 国際活動委員会		委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 八田 章光 副委員長: 神野 雅文 幹事名: 釧持 芳生、安田 丈夫		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学会ホームページ英語版について、コンテンツを見直すとともにタイムリーな更新の体制を構築する。 2. LS-WLED 委員会、LS15 実行委員会による京都大会の開催を支援する。 3. Lux Pacifica 委員会による東京大会(2018年3月)開催準備を支援する。 4. CJK 委員会による第9回釜山大会への参加促進、および CJK 組織委員会の運営を支援する。 5. LS15 終了後、LS-WLED 委員会に代わる新たな LS 委員会を組織する。 	

6-1-1LS-WLED 委員会		委員会開催予定数: 1 回
委員長名: 大森 信哉 幹事名: 請川 信、鎌田 憲彦		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. LS15(第15回照明の科学と技術に関する国際シンポジウム、2016年5月京都大学芝蘭会館にて開催)へ参加し運営を支援する。 2. LS 国際組織委員会への国際組織委員の参加および派遣を通じて、LS の運営を支援する。 3. 日本への情報提供等を行い、LS15 を支援する。 4. 英文誌委員会に協力し、英文誌への LS15 発表論文を掲載する。 	

6-1-2 LS15 実行委員会		委員会開催数: 3 回
委員長名: 川上 養一 副委員長: 神野 雅文 幹事名: 請川 信、大森 信哉、小野 隆、八田 章光、板東 完治、古莊 雅生、安田 丈夫		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. LS15 の準備を行う。:全体詳細計画・全体プログラム・学術プログラム策定、予稿集編集 他 2. LS15 の会場設営および運営を行う。 3. LS15 のホームページ運営を行う。 4. LS15 の事後処理を行う(開催報告、会計処理 他) 	

6-1-3Lux Pacifica 委員会		委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 高雄 元晴 幹事名: 大井 尚行、川島 浄子		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. Lux Pacifica 東京大会(2018年3月開催予定)に関する準備を開始する。 2. Lux Pacifica 実行委員会を本年度中に構成する。 3. Lux Pacifica 東京大会に関する案内を照明学会誌に日本語で案内する。 4. Lux Pacifica 東京大会に関する案内を照明学会 HP の英文ページに掲載する。 	

6-1-4 日中韓照明カンファレンス委員会		委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 釧持 芳生 副委員長名: 高雄 元晴 幹事名: 川島 浄子、松島 公嗣		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第9回日中韓(CJK)照明カンファレンス大会(釜山)の論文を30件募集する。 2. 第18回 CJK 照明カンファレンス組織委員会に参加する。(釜山) 	

3. 第19回CJK照明カンファレンス組織委員会に参加する。(中国)

7. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業(定款第4条7号)

7-1 名誉会員審査委員会	委員会開催予定数: 1回
委員長名: 丸山 辰雄(予定) 幹事名: 明星 稔(予定)	
事業計画	1. 名誉会員推薦者に対する審査を行い、理事会へ提出する推薦者を決定する。

7-2 100周年記念事業実行委員会	委員会開催予定数: 4回 活動期間: H26.5-H29.3
委員長名: 古庄 雅生 副委員長名: 明星 稔 幹事名: 別所 誠	
事業計画	1. イベントの実施を担当する各委員会(特別広報委員会、ロゴ審査委員会、照明普及・啓発書委員会)及び関連委員会と連携し、創立100周年記念事業を管理・運営する。 2. 創立100周年記念事業終了報告書を発行する。

7-2-1 100周年史企画・編纂委員会	委員会開催数: 3回 活動期間: H26.9-H28.9
委員長名: 大谷 義彦 幹事名: 柴垣 剛、別所 誠、向 健二	
事業計画	1. 出版社が作成するゲラを元に、各執筆者、担当委員、顧問が校正を行なう。 2. 校正原稿を回収し、照明学会100年史を印刷、出版する。

7-2-2 100周年記念事業 募金委員会	委員会開催数: 累計13回 活動期間: H26.11-H28.9
委員長名: 阿部 正治 幹事名: 近藤 俊幸	
事業計画	1. 平成28年度の創立100周年募金委員会の会議の開催と募金活動、検証を実施する。 2. 創立100周年記念事業委員会、各支部と具体的連携を図り推進計画を共有し効果的な活動を行う。 3. 募金リストに対し募金活動を実施する。リスト改訂、目標金額に対し募金金額の検証を行い必要な手段の見直しを行い目標を達成する。

7-2-3 100周年記念事業特別広報委員会	委員会開催予定数: 2回 活動期間: H27.4-H29.3
委員長名: 神野 雅文 幹事名: 篠田 博之、門馬 英一郎	
事業計画	1. 100周年記念のノベルティを作成・配布する。 2. 100周年記念特設Webページの運営を行う。

7-2-4 記念式典・祝賀会委員会	委員会開催数: 4回 活動期間: H27.9-H29.3
委員長名: 入倉 隆 幹事名: 別所 誠	
事業報告	1. 記念式典および祝賀会の実施内容について検討し、結果を100周年記念事業実行委員会に報告するとともに、準備を進める。 2. 記念式典および祝賀会を実施する。 3. 記録を残し、報告書を作成する。

7-2-5 100周年記念 ロゴ審査委員会	委員会開催数: 0回 活動期間: H27.9-H29.3
委員長名: 面出 薫 副委員長: 松下 美紀 幹事名: 神野 雅文、別所 誠、吉澤 望、是成 健司	
事業報告	1. 活動予定なし

7-2-6 照明普及・啓発書委員会	委員会開催数:3回 活動期間: H27.11-H28.9
	委員長名: 海宝 幸一 幹事名: 篠原 奈緒子
事業報告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 執筆依頼を行った原稿の内容を検討し、出版に向けての内容の見直しや、レイアウト、書籍の構成の見直しを行う。 2. 8月に「照明の普及・啓発書 あかりのしごと」を出版予定。

7-3 学会活性化委員会	委員会開催数: 4回 活動期間: 28.6-H29.5
	委員長名: 明星 稔(予定) 幹事名: 吉田 貢(予定)
事業報告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成27年度に方針決定した全国大会運営の制度改革について、全国大会委員会が計画・実行する具体的取り組みを側面支援する。 2. 100周年後の学会運営にかかる中期的課題を、とくに若手や女性の目線から抽出し、次年度への申し送り事項とする。

8. 支部

8-1 支部長会議	委員会開催予定数: 2回
	委員長名: 萩原 亨(予定) 幹事名: 垣鍔 直(予定)
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 昨年度に引き続き、支部活動をより円滑に遂行できるよう必要に応じて支部規程を検討する。 2. 照明学会全体の活性化を図るため、支部長会議を構成し、その基礎となっている支部の役割に関して、積極的な意見交換を図るとともに支部活動の一層の活性化を推進する。 3. 照明学会誌2016年7月号(照明学会9支部の特集号)の発刊に際して引き続き推進していく。

9. 会務関係

9-1 総会 第5回 定時社員総会を下記のとおり開催する。

日 時 平成28年6月8日(水) 13:00-14:30
会 場 東京大学伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール
参加予定数 代議員 96名

9-2 理事会 4・5(Web会議)・6・7・9・11・1・3月の8回開催し、事業遂行上の必要事項について審議・決定する。

9-3 代議員選挙管理委員会	委員会開催予定数: 1回
	委員長名: 小野 隆 幹事名: 葉山 訓幸
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 規程に基づき代議員を選出する。

9-4 役員候補者に関する選出管理委員会	委員会開催予定数: 1回
	委員長名: 近藤 俊幸 幹事名: 葉山 訓幸
事業報告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 規程に基づき役員候補者を選出する。

9-5 経営企画委員会 理事会から諮問を受けて活動する。